松江市 報道提供資料

令和7年9月10日

件名

小泉八雲とセツが愛した「怪談」をイメージしたメニューフェアを カラコロ工房で9月8日より開催

2025 年秋に放送開始の連続テレビ小説「ばけばけ」を契機に

松江市の観光地である「カラコロ工房」で怪談メニューフェアを 2025 年 9 月 8 日 より開催しています。 各テナントが工夫をこらし、怪談をイメージしたメニューを楽しむことができます。

見た目にインパクトのあるものや可愛らしいものまで、見て楽しみ、食べて美味しいメニューが盛りだくさんです。

企画概要

企画名:怪談メニューフェア

実施期間:2025年9月8日(月)~2025年12月31日(水)

提供場所:カラコロフードホール 各テナント 〒690-0887 島根県松江市殿町43

※提供メニューの詳細は別紙参照

【問い合わせ】

松江市 地域活性化起業人 藤田寛子 (松江市 産業経済部 商工企画課)

MAIL : fujita-hi@gnavi.co.jp

TEL: 0852-55-5208 FAX: 0852-55-553





■食人鬼(じきにんき)のマッグロしじみラーメン(ラーメンゴイケヤ)■

濃厚なコク旨ラーメンを、出西窯の器で味わえるお店の「ラーメンゴイケヤ」が提供するのは「食人鬼のマッグロしじみラーメン」です。

小泉八雲の怪談話の一つである「食人鬼」をイメージしています。

宍道湖産のしじみをたっぷり使い、出汁の旨味がたのしめるラーメンです。

マグロのレアチャーシューは箸でつかむとホロホロと崩れとても柔らかく絶品です。

しじみとゆで卵は目をイメージし、白髪ねぎが髪、マグロのレアチャーシューで口をイメージしています。



■死霊のはらわた(DARUMA)■

地元の厳選された日本酒と旬の食材を使った料理が楽しめる日本酒バーの「DARUMA」が提供するのは「死霊のはらわた」です。

怪談色である赤と黒をモチーフにしたメニューで、マグロのカマをから揚げにし、上にはトマトソースをかけています。

脂がのったマグロのカマを揚げると外はカリっ、中トロっとした食感となり、さっぱりとしたトマトソースがよく合います。

見た目と味のギャップに驚く一品です。



■舌炙り怪談寿司(焼肉 銀山和牛)■

大田市・島根農場で丁寧に育てられた銀山和牛の焼肉が楽しめる「焼肉 銀山和牛」が提供するのは、「舌炙り怪談寿司」です。

まるでおばけの舌のような大きな銀山和牛のサーロインの部位を贅沢にカットし、炙り寿司として提供いたします。

テーブルに配膳した後にお客様の目の前で炙り完成となりますので、まるでおばけの舌が炙られているように見えるかも、、、

ライブ感のある「舌炙り怪談寿司」をお楽しみください。



■見つめる怪異のイカスミパスタ(Taverna Content)■

季節の食材をふんだんに使ったイタリアンや、シェフの創作料理が楽しめる「Taverna Content」が提供するのは「見つめる怪異のイカスミパスタ」です。

濃厚な旨みが口いっぱいに広がるイカスミパスタ。漆黒のソースは見た目のインパクトがあり、まるで何かに見つめられているよう、、、

イカの豊かな風味が凝縮されていて、一度食べたら忘れられないおいしさと、忘れられない口元になります。



■アサイーゴースト(kenasun)■

山陰の美味しいフルーツや食材をたっぷり使ったスイーツが楽しめる「Kenasun」が提供するのは「アサイーゴースト」です。

自家製のアサイードリンクにホイップクリームでおばけを可愛らしくトッピングしました。 飲み進めていくと、おばけがいろんな形に変化していくかも!? スッキリとしたアサイーの味わいと甘いホイップクリームがよく合う新感覚ドリンクです。 可愛くて思わず写真を撮りたくなる一品です。



■怪談アフォガード(松江焙煎所)■

オーダーメイドの珈琲をその場で焙煎してお持ち帰りができる「松江焙煎所」で提供するのは「怪談アフォガード」です。

熱々のエスプレッソが、ひんやり冷たいアイスを溶かす温度差と、甘くほろ苦い風味がたらない、至福のデザートです。アイスの上にはナッツがのっており、ザクザクとした食感も楽しめます。 そして、小泉八雲の怪談話の一つである「耳なし芳一」をイメージした耳クッキーがトッピングされており、ちょっと奇妙なアフォガードです。

■お憑かれ様セット(松江おでんと鉄板の店 ごよう松)■

地元の農家さんから仕入れた旬の野菜を使ったお料理と、松江おでんが自慢の「ごよう松」が提供するのは「お憑か様セット」です。店主が選ぶその日のおすすめのおつまみ 2 種と生ビールを提供いたします。お客様の一日を労った「お疲れ様」と、サービスを受けて、さらにツいてる・ノってる 1 日になるような(「お憑かれ様」)、店主のおもてなしの気持ちがつまったセットです。

藤田寬子(企画担当)



2025 年 4 月より、地域活性化起業人として松江市商工企画課に派遣されております。前任者の寺島が開発した怪談土産の販売促進等を行っております。その中で、自分でも何か企画をしたいという気持ちの中、「カラコロ工房」にもっとたくさんの方が足を運んでいただければという想いと、2025 年秋の連続テレビ小説で松江市が舞台となるということもあり、今回の「怪談メニューフェア」を企画いたしました。各テナントが怪談をイメージした、見て楽しみ食べて美味しいメニューが盛りだくさんなので、ぜひ全商品をコンプリートしていただきたいと思っております。

【問い合わせ】

松江市 地域活性化起業人 藤田寛子 (松江市 産業経済部 商工企画課)

MAIL: fujita-hi@gnavi.co.jp

TEL: 0852-55-5208 FAX: 0852-55-553